



世界に希望を生み出そう

Vol. 62

No. 27

第2898例会
2024年4月4日号

WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2580地区

東京江東ロータリークラブ

2023~2024年度 テーマ

世界に希望を生み出そう

ロータリアンの心に火をつけよう Get the Joy of Rotary
RI会長 ゴードン R. マッキナリー 地区ガバナー 栃木 一夫

伝統と革新

~革新しながら伝統を守ろう~
クラブ会長 河西 史郎

今日の卓話

東京バイロータリークラブ合同夜間例会

ロータリーの友編集長 **野崎 恭子氏**

【ロータリーの友事務所ってこんなところ】

次回例会案内

特定非営利活動法人

障がい児者ライフ サポート たんぽぽの会

嶋田 知詠子氏

E-mail : koto.re@sweet.ocn.ne.jp <http://www.koto-rotary.jp>

例会報告

3/15

会員数 22 名中 13 名

出席率 61.53%

3/26

会員数 22 名中 12 名

出席率 57.14%



会長・幹事報告

●26日(火) クラブ創立記念例会【卓話】 パラオ同行者 樋口陽之氏に卓話を頂きました。同じく本日26日(火)地区チーム研修セミナー(ホテルエミシア立川)にて、次年度地区役員 鈴木会員・大澤会員が参加いたしました。

※4月の予定

●2日(火) 休会 4月4日(木)へ移動夜間例会

●4日(木) 東京バイロータリークラブ合同夜間例会(ホテル東21東京)

●9日(火)・例会【卓話】 たんぽぽクラブ嶋田知詠子氏



<委員会報告・その他>

【回覧】なし

【配布物】週報 NO.27

【委員会報告その他】小野社会福祉フェスティバル実行委員長より

次の例会は、4月9日(木)となっております。欠席される方は、事務局までお知らせください。



2024年4月のロータリーレート【1ドル151円】

事務局は午前10時から午後16時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください

●例会場 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5683)5683 ●例会日 / 毎週火曜日12時30分~13時30分
●事務局 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5632)3777 FAX : 03(5632)3737

ニコニコボックス



河西会長：本日、例会宜しくお祈いします。

伊藤(海) 幹事：樋口さん、卓話楽しみにしております。

伊藤(三) 君：創立記念例会を楽しみましょう！

鈴木君：立花様、お話を楽しみにしています。

小嶋君：創立記念おめでとうございます。

小野君：今日は創立記念例会ですね。楽しみたいと思います。樋口様、卓話楽しみにしております。

大島君：創立記念例会楽しみたいと思います。樋口さん宜しくお祈い致します。

大木君：樋口さん卓話お祈いします。

堀君：記念例会宜しくお祈いします。

熊川君：本日もよろしくお祈いします。

野村君：本日もよろしくお祈いします。

合計 41,000 円

累計 1,513,000 円



世界に希望を生み出そう



しがく総合研究所とは

しがく総合研究所 樋口 陽之氏



しがく総合研究所の樋口 陽之と申します。現在社会人 4 年目の 27 歳です。私たちは「100 年後の日本と世界を考える」をテーマに、皇室・水食料・エネルギー・政治経済・軍事外交・健康・先端テクノロジーなど特に国の存続に欠かせない分野の研究を行っています。それぞれ学業や仕事に励みながら 20～30 代の若者が中心となって平日の夜や週末に集い、衆参両議院議員全員に配られる月刊誌カレントへの寄稿や、小学生や同世代に対して研究成果の発表を行っています。

世界一の親日国 パラオを訪れるきっかけ

私が初めてパラオを訪れたのは昨年 2023 年 10 月のことです。私たちの活動を応援して下さる東京江東ロータリークラブ幹事の伊藤海様と懇親会で初めてお会いし、その場で 3 週間後に予定されていたパラオ訪問に同行させていただきたいと声を上げている自分がありました。パラオという国について詳しくは知らなかった私ですが、伊藤さんのパラオを語る言葉に魅了され私の人生の転機ともなるパラオ訪問が実現しました。

今年はパラオイヤー

今年はパラオにとって節目の年です。パラオがアメリカから独立して 30 周年であり、独立時から外交関係にある日本とは国交樹立 30 周年。1944 年に戦闘が行われたパラオでは終戦から 80 年。そしてパラオ総選挙も開催されます。日頃から深い歴史を持つパラオについて考えたいものですが、特に今年はパラオ関連の取り組みに力が入ります。

世界一の親日国と言われる所以

パラオが世界一の親日国と言える理由は、大きく以下の 5 つの観点にあると私は考えます。

- ①パラオは世界で唯一日本語を公用語と定める国である
パラオの州の一つであるアングウル州では、憲法で公用語の一つに日本語を定めています。一方、日本語を話すことが当たり前となっている日本では法律で公用語を定めていないため、パラオが唯一日本語を公用語とする国になります。
- ②パラオ語の約 1/4 は日本語由来の言葉で構成される
ダイジョーブ、オメデトウ、トクベツなど、パラオには日本語がそのままパラオ語になった言葉が多く存在します。その

数 1,000 語ほどと言われており、この数はパラオ語の語彙の約 1/4 を占めます。

③パラオ人には日本人のような名前が多い

前駐日パラオ大使のフランシス・マツタロウや、元パラオ大統領のクニオ・ナカムラなど、パラオでは日本人のような名前が付けられることも珍しくありません。実際にパラオを訪れた際にも日本人のような名前を見聞きすることもありました。

④パラオ国旗と日本国旗が似ている

1994 年のパラオ独立に際し、パラオ人がデザインした国旗をパラオ人の国民投票で選び決定しました。海を表す青地に満月を表す黄色い丸。太陽である日本に照らされて月であるパラオは輝くという、パラオ人の気持ちも感じられるデザインです。

⑤パラオ独立記念式典にて、パラオ国歌の後に君が代が斉唱
パラオ国歌は太平洋の国らしい穏やかさと、独立を果たした喜びと今後の発展を誓う素晴らしい歌です。1994 年のパラオ独立記念式典で国家が斉唱された後に日本国歌の君が代が斉唱されたことから、パラオ人の日本を忘れない気持ちが伝わってきます。

パラオと日本の歴史

様々な事実を見れば、パラオが日本に思いを寄せてきていることは明らかです。パラオ人がこれほどまでに日本を想ってくれる背景には、日本人の先輩の素晴らしい取り組みがありました。かつてはスペイン・ドイツの植民地支配により搾取されていたパラオですが、第一次世界大戦後の 1919 年に日本が国際連盟の委託を受けて統治を開始してからガラリとパラオ人の生活は変わりました。道路や病院などのインフラ整備に加えて、日本人もパラオ人も一緒に学ぶ学校を建設。パラオ人を自宅に招き入れ家族のように暮らしていたそうです。

激戦地となったペリリュー島では日本兵約 1 万人が全滅した一方で島民の死者は 0 名。背景には、何としてもパラオ人を守りたいという日本人の行動がありました。

パラオを実際に訪れて

昨年 10 月と今年 3 月にパラオを訪れる中で、在パラオ日本大使やパラオ政府教育省大臣秘書との意見交換、ペリリュー州知事との交流などを重ねてまいりました。その中で、中国の圧力がかかるパラオは日本に期待を寄せているという現実的な話や、現在のパラオと日本の交流がパラオにとっても良い方向に働いているという有難い話など様々伺いました。これだけのトクベツな繋がりがあるパラオの想いを、令和に生きる我々日本人が蔑ろにしていけないと強く感じました。

パラオと日本がトクベツな国であり続けるために

全日本青年弁論大会での発信、小学生への出前授業、小冊子の作成などの草の根活動から、政治家への政策提言など行ってきました。今後も幅広く活動を積み重ね、パラオと日本のトクベツな繋がりを紡ぎます。是非皆さんも、先人への慰霊と顕彰、そして世界遺産の自然に癒されにパラオと一緒に訪れましょう。